

プログラム

第1日目 平成26年2月8日(土)

総括班会議

11:00–12:00

場所：東京大学医科学研究所
白金ホール会議室
(講堂前の生協2階)

領域会議（第1日目）

場所：東京大学医科学研究所 講堂

領域代表挨拶

13:00–13:15

セッション1

13:15–14:45

座長 柳 雄介

1-1 松浦 善治

C型肝炎ウイルスの組織親和性の解析

1-2 脇田 隆字

HCV NS5A 結合膜蛋白 embryonic lethal, abnormal vision, drosophila-like 1 (ELAVL1) のウイルス翻訳・複製調節における役割

1-3 竹安 邦夫

プラス鎖RNAウイルスの複製におけるウイルスと宿主の攻防

1-4 大戸 梅治

宿主細胞によるウイルス由来RNA認識の構造生物学的研究

1-5 伊庭 英夫

miRNAが形成するコンピテンシーに関わる制御ネットワークの解析

1-6 夏目 徹

感染体-宿主ネットワーク解析

Break

14:45–15:00

セッション2

15:00—16:30

座長 荒瀬 尚

1-7 奥野 哲郎

植物ウイルスの分節ゲノムRNA間で異なるキャップ非依存的
翻訳機構(植物RNAウイルスの翻訳と複製に関わる宿主因子)

1-8 石川 雅之

ウイルス集団からの欠損ゲノム排除機構の解明

1-9	佐々木 顕	ウイルス-宿主攻防の数理解析
1-10	小柳 義夫	ウイルス-宿主攻防の数理解析：HIV促進と抑制の機能的解析
1-11	佐藤 裕徳	RNAウイルスの進化的脆弱性に関する研究
1-12	新矢 恭子	ウイルス感染時の細胞・個体レベルでの網羅的状态把握法の確立とその応用

Break **16:30-16:45**

セッション3 **16:45-18:15** **座長 脇田 隆宇**

1-13	加藤 哲久	単純ヘルペスウイルスと宿主細胞間の分子攻防の網羅的解析
1-14	森川 裕子	HIV蛋白質の細胞内輸送と粒子出芽
1-15	高田 礼人	フィロウイルスの宿主域と受容体に関する研究
1-16	柳 雄介	ウイルスの宿主細胞選択における攻防
1-17	荒瀬 尚	ウイルスの宿主細胞選択における攻防
1-18	小池 智	ウイルスの標的組織決定における攻防

懇親会 **19:00-21:00** **場所：imakara**

第2日目 平成26年2月9日（日）

領域会議（第2日目）

場所：東京大学医科学研究所 講堂

セッション4

9:00－10:45

座長 高折 晃史

- | | | |
|-----|-------|--|
| 2-1 | 永田 恭介 | マイナス鎖RNAウイルス複製におけるウイルスと宿主の攻防 |
| 2-2 | 朴 三用 | インフルエンザRNAポリメラーゼと宿主因子との構造生物学的研究 |
| 2-3 | 岩崎 憲治 | インフルエンザRNA ポリメラーゼ全体構造の解明 |
| 2-4 | 野田 岳志 | ウイルス増殖機構のメゾスケール解析 |
| 2-5 | 藤田 尚志 | 細胞内ウイルス防御系とウイルスの攻防 |
| 2-6 | 米山 光俊 | 宿主RNA結合タンパク質を介したウイルス感染コンピテンシー制御の解析 |
| 2-7 | 高岡 晃教 | ヒトサイトメガロウイルス感染により活性化されるパターン認識受容体活性化機構の解析 |

Break

10:45－11:00

セッション5

11:00－12:15

座長 柳 雄介

- | | | |
|------|-------|---|
| 2-8 | 高折 晃史 | 細胞内ウイルス防御系とウイルスの攻防 |
| 2-9 | 片平 正人 | ウイルスと宿主の蛋白質間相互作用による抗ウイルス効果の抑制と再活性化の構造基盤 |
| 2-10 | 本田 知之 | 核内ウイルスRNAに対する宿主認識・応答機構の解明 |
| 2-11 | 小柴 琢己 | ミトコンドリア・宿主間コミュニケーションによる抗ウイルス免疫機構の解析 |
| 2-12 | 俣野 哲朗 | HIV持続感染・伝播における変異蓄積と病原性変化に関する研究 |

評価員講評

12:15－12:30